

葉山ハートセンター クイック肺がん CT 検診問診票

受診者氏名 _____ 年齢 _____ 性別 男 女

※ 以下の質問事項にできるだけ詳しくご記入下さい。該当箇所は○および、病名などをご記入下さい。

1. 今までにかかったことのある病気、または現在治療中の病気はありますか

- 呼吸器疾患 (肺がん 肺炎 気管支炎 肺結核 じん肺 その他 _____)
- 心臓病 糖尿病 高血圧 腎臓病 肝臓病 その他 _____

2. 喫煙をしていますか

- ① 喫煙していない
- ② 現在喫煙している (_____ 歳から)
- ③ 過去に喫煙していた (_____ 歳から _____ 歳まで)

②、③に該当する方は、これまでの喫煙歴を平均した1日あたりの本数と喫煙年数をご記入下さい
(概算で構いません)。なお途中で禁煙期間がある方は、その部分を差し引いて計算して下さい。

1日に平均して吸うタバコの本数 _____ 本 × 喫煙年数 _____ 年

*記入例1. 20歳から40歳まで1日10~20本喫煙、その後禁煙 ⇒ 15本×20年

*記入例2. 20歳から40歳まで1日20本喫煙、50歳から70歳まで1日10本喫煙 ⇒ 15本×40年

3. 職歴についてお答え下さい

- ① 該当する職歴があれば を記入下さい
- 粉じん、アスベスト、クロムなどの取扱い 石綿加工 金属加工
- 木材加工 石材加工 農薬散布 印刷(有機溶剤の取扱い)

② 該当する方は、次の質問にお答え下さい

- 携わっている (_____ 歳から、約 _____ 年間)
- 携わったことがある (_____ 歳から、 _____ 歳まで、約 _____ 年間)

4. 血縁者(両親、兄弟、子供)に”がん”の既往がある方がいますか

- なし
- あり 具体的にご記入下さい

続柄 _____ 病名 _____

続柄 _____ 病名 _____

続柄 _____ 病名 _____

5. 当院クイック肺がん検診を受診頂いたきっかけは何でしょうか

- 病院ホームページ 当院通院中 知人の紹介 公開医学講座を見て
- その他 _____

* 本書および説明と同意書を印刷・記入の上、検診当日、放射線科受付に提出下さい
(印刷できない方は、当日受付でご記入下さい)

クイック肺がん CT 検診を受診される方へ ー説明と同意書ー

・肺がん CT 検診の目的

転移を起こす前の根治可能な肺がんを早期に発見、適切な治療を行うことで、肺がんによる死亡を防ぐことです。肺がんの予防や新型コロナ肺炎の発見を目的とする検査ではありません。

・肺がん CT 検診の成績および有用性

従来から胸部 X 線(レントゲン)検査による肺がん検診が行われていますが、胸部 X 線検査は死角が多く、病変が小さかったり、淡かったりすると病変の検出が難しいのが現状です。胸部 X 線検査と比較して、CT 検診による肺がん検出率が高く、その治療成績も良好であることが知られています。

米国立がん研究所 (NCI) より発表された The National Lung Screening Trial (NLST) と呼ばれる研究によると、現在もしくは過去に喫煙していた 53,000 人を対象とし、胸部 X 線検査および胸部 CT 検査を毎年受診する 2 つのグループに分けて 5 年間のフォローアップしたところ、胸部 CT 検査を行ったグループについて 20.3%の死亡率減少効果が、また総死亡(肺がん以外の原因も含めた死亡)も 6.7%減少したことが報告されています。

万一肺がんを罹患されている場合、早期に肺がんが発見され、早期に治療を行うことで、肺がん死を防ぐことができる可能性があります。また肺がん以外の呼吸器疾患が発見されることもあります

・肺がん CT 検診の方法

コンピューター断層装置(CT)を用いて行います。検査内容は通常の CT 検査と同様で、検査時間は 5 分程度です。通常の CT よりかなり低い被ばく線量(約 1mSv、通常の 5 分の 1 程度)で行われる検査(低線量 CT)です。

読影は、肺がん CT 検診認定技師が 1 次読影を行ったあと、肺がん CT 検診認定医師による 2 次読影後に最終診断を下す二重読影を採用し、読影の質の担保に努めます。

検査終了後に、担当医より結果説明がありますので、結果確認のための再受診の必要はありません。

・肺がん CT 検診における注意事項

- ① 肺がん CT 検診で必ず肺がんが見つかるわけではありません。ごく早期の小さな肺がんや肺門部肺がん(太い気管支に生じる肺がん)などでは、本肺がん CT 検診での発見が困難です。
- ② 肺がん CT 検診で異常所見が見つかったも、肺がんでない疾患(良性疾患)の可能性もあります。
- ③ 典型的な所見であれば、がん(悪性腫瘍)の診断は難しくありませんが、良悪性の判断が難しいことが少なくありません。その場合、肺生検(病変部に針を刺して一部を切除し、病理検査を行う)といった侵襲性の高い検査が必要になる場合があり、まれに出血や気胸などの合併症が生じることがあります。
- ④ 仮に肺がんでなかった場合でも、侵襲的な検査による身体的負担、さらに結果が判明するまでの間「肺がんかもしれない」といった精神的負担を抱える可能性があります。
- ⑤ 低線量 CT であっても、将来的に放射線被ばくによる発癌の可能性はあるかもしれませんが、現時点で肺がん CT 検診による発癌が生じたとの報告例はありません。

※ 私は上記の肺がん CT 検診の説明内容について理解しましたので、本検診を受けることに同意致します。

同意日： _____ 年 _____ 月 _____ 日

受診者氏名： _____ (自署)

*本書と問診票を印刷・記入の上、当日放射線科受付に提出下さい(印刷できない方は、当日受付でご記入下さい)